



# 笑顔かがやく白鷹人へ 白鷹スタンダード

## Part 1

白鷹町学校教育研究所では、平成27年度の東西中学校の統合を受け、それまで各学校独自にあった教育方針を統一する計画を平成25年度から進めてきました。

そして現在、町の教育目標である『学び、集い、笑顔かがやく白鷹人』の育成を目指し、小中学校及び各保育園・認定こども園、荒砥高等学校との連携を深めながら、「白鷹町の子どもを育てる」という視点で、「白鷹スタンダード」の取り組みを始めています。

この白鷹スタンダードは、各年代の子どもたちが目指す「学びや生活の基本的な習慣」を定めたもので、現在は学校と家庭が連携して取り組んでいます。しかし、次代を担う白鷹人の育成には、子どもたちの成長を見守る地域との連携も不可欠です。

そこで、この白鷹スタンダードについて町民の皆さんにも広く知っていただくために、取り組みの概要や状況などを本誌で2号にわたり紹介します。

### 白鷹スタンダード 取り組みの経過

- ・【平成25年度】保小連携と小中連携の在り方についての研究
- ・【平成26年度】「家庭学習の手引」を作成
- ・【平成27年度】「家庭学習の手引」についてPTA総会等で保護者に説明し、各家庭に配付
- ・【平成28年度】「学びのスタンダード7」を小中学校の各教室や特別教室に掲示
- ・【平成29年度】「生活のスタンダード7」の活用による成果と課題の把握のために、保護者・教師・児童生徒へのアンケートを実施

### Comment



白鷹町学校教育研究所  
船山 彰博 所長  
(東根小学校長)

町内の各学校では、『白鷹スタンダード』の“3本の矢（学びのスタンダード7、生活のスタンダード、家庭学習の手引き）”への取り組みを行っています。これは、子どもたちの学習と生活に関わった「基本的な習慣」を身につけさせる

ことを目的としています。

町内の4つの認定こども園及び保育園、そして荒砥高等学校とも連携を図り、『白鷹町の子どもをみんなで育てる』よう指導にあたっておりますので、町民の皆様どうぞご理解ください。